

(様式第2号)

事業所名 佐賀整肢学園 かんざき清流苑

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成30年5月9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	各入居者の日々の状態についてケース記録に記載しているが、介護計画に沿った評価については、○、×形式のみで、具体的な評価ができていない。	日々のケース記録において介護計画に沿った評価も含めた具体的記録ができる	各入居者において、介護計画に沿った評価及びその日の状態等が具体的に記録できるよう様式を作成し、記録を行なう。	3ヶ月
2	29	地域密着型グループホームにおいて、地域のボランティアや婦人会、保育園等との交流等は出来ているが、地域資源との協働までは至っていない	地域の方々より多くの交流の場を設け、入居者の方々に地域との繋がりを感じて頂き、また地域の方々においてもグループホームへの理解を深めて頂くことで、地域資源の協働を目指す	現在、かんざき清流苑では同法人内の救護施設と共に、多世代交流型食堂を実施しており、多くの地域の方々が1回/月来苑されている。そこにグループホームも参加を試み、地域の方々との交流がより深められるよう支援していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。